

仲良く・安全・安心に暮らせる地域を目指して

柴田町第1区地域計画

(令和5年度から令和9年度まで)

第1区 行政区

はじめに

柴田町は、住民が主体となった参加と協働(同じ目的のために協力して働くこと)のまちづくりを目指して、「柴田町住民自治によるまちづくり基本条例」を平成22年4月1日に施行しました。

まちづくり基本条例の基本理念のもとに、第1区が目指す将来像と、それを実施するための取り組みを、住民自らの判断と責任において、地域運営を進めます。

「仲良く、安全、安心に暮らせる地域」を目指し、ほかの地域の人たちが訪れて、住みたいと思う地域を創り上げたいと思います。生活の基盤となる地域を、「自分たちの地域は自分たちで作る」という考えのもとに作成された「柴田町第1区地域計画(平成25年度から令和4年度)」を踏まえ実情に即した、維持可能な第1区へとしていくことがなお一層必要になってきています。

令和4年度に実施した区民アンケート調査の分析結果を踏まえて、今後の事業実施に反映していく必要があります。

また、国内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認された令和2年1月15日以降、第1区としても感染拡大防止に努め、主な事業は中止となりました。令和5年度以降もこの状況が続くことが心配されます。

このような困難な状況の中でも、地域住民の創意と工夫による地域住民主導の地域づくりを目指します。

I 地域の概要

本地域は、船岡城址公園に隣接し、春は桜まつり、秋は曼珠沙華まつり、大菊花展等が開催され多くの観光客が県内外はもとより、最近ではアジア諸国をはじめとして国外からも訪れる観光スポットです。

1 地域の特性

区域内の人口は、減少傾向にあり、幼児、学童の減少が進んでいます。また、高齢者世帯、高齢者の一人暮らしも増加しております。

一方、空き家も今後増えると予想されます。

生活環境面においては、公共交通機関である船岡駅及び公共施設である役場に隣接し、しばたの郷土館、図書館などがあります。

しかし商店が無く、日常生活での買い物が不便であり、特に高齢者には支障をきたしています。

2 地域の動態

令和4年12月末現在

男性 266人 女性 258人 計 524人 259世帯

3 地域内活動の概要

- ・ 婦人防火クラブ（炊き出し訓練）
- ・ もみの木サークル（ダンベル体操、ラジオ体操）
- ・ ノルディックウォーキング
- ・ スポーツレクリエーション大会
- ・ 手芸の会
- ・ おしゃべりの場
- ・ 子供会（交通安全パレード、球技大会、廃品回収）
- ・ いこいの日
- ・ グラウンドゴルフ大会
- ・ 敬老会
- ・ 船岡城址公園入口の花壇整備・花いっぱい運動

II 地域の現状と課題

1 地域の特色

地域の住民の、安心して住みよい地域を目指して「みんな仲良く、明るく、楽しく助け合いながら生活していこう」という思いが受け継がれている地域です。

船岡城址公園の入り口に第1区花壇を作り、季節の花により公園に訪れる人たちをもてなしています。

2 地域の課題

- ・ ごみ集積所について

ごみ集積所は、スチールボックス化され、鳥獣の被害は無くなりましたが、他の地域の住民が通行がてらポイ捨てする、またごみが分別されず捨てられる問題もあります。

生活について

少子高齢化、働き方の変化等により、地域行事への参加者が伸び悩みの状況になっています。また、商店の減少により、高齢者にとっては、生活用品の買い物が不便である地域になってきています。

高齢者世帯・高齢者一人暮らしが増加し、交流が減少しています。

更に、子どもの数が減り、子ども会行事等が開催できないことも出てきており、子ども同士、保護者同士、さらに世代間の交流、コミュニケーションが希薄傾向にあります。

船岡城址公園でのイベント時には、車が渋滞し道路の横断に困難を極めています。

3 区民アンケート調査では、次の点が出されました。

ア 空き家の把握、持ち主との交渉など空き家の管理活動

イ 若い世代の仲間づくりや、地域の後継者育成

ウ 買い物、通院などの移動支援活動

エ 避難訓練・避難所運営訓練・連絡体制など防災活動

オ 地域内の水路・側溝の維持管理

カ 見守り・食事・ごみ出しなど生活支援活動

キ 見回りなどの防犯・交通安全活動

これらの事業の実施にあたっては、一部町当局の支援が必要になります。

Ⅲ 地域の将来像と基本方針

1 安心して暮らせる地域

- ・おしゃべり交流の場の開催

高齢者の認知症、閉じこもりを予防するためにも区の行事(いこいの日)などへの参加を呼びかけ、また、だれでも参加できる「おしゃべりの場」などを開催します。

- ・一人暮らしや高齢者等への安否確認については、民生委員、地区役員等の連携により、実態を把握します。
- ・世代間交流の開催

子どもの数が減り子ども同士、保護者同士のコミュニケーションが希薄傾向にあるので、高齢者も加わった世代間の交流を図り、昔遊びを通して、コミュニケーションを図るため、年数回交流の場を開催します。更に、みんなで役割分担し、各自が

地域に必要な一人となるように目指して、各世代が地域活動に参加しやすい環境と組織づくりに努めます。また、隣近所と日々の挨拶や声かけをして、コミュニケーションを深めてまいります。

2 災害時に住民が協力できる地域

- ・区の行事の際に防災知識、災害時における具体的な活動等を区民に周知します。
- ・災害マップを作成し、年間を通じて消火訓練、避難訓練を実施し、参加を呼びかけします。
- ・高齢者、障害者など災害弱者を自主防災リーダーが把握しておきます。
- ・常にコミュニケーションをとりあい、災害時には地域力が発揮できるよう各種訓練を行い、災害に備えます。
- ・災害時の対応についての広報活動を行い、自分の身は自分で守ることを徹底を図ります。

3 住民が安心して住みよく暮らせ、高齢者や障害者にやさしい地域

- ・高齢者世帯の見守りや子ども達への声かけを行います。
- ・見守りや声かけは、民生委員、ボランティアや区役員等で協力し、実践していきます。
- ・地域の活性化のため世代間交流や情報の交換できる憩いの場や集いの場を設けます。
- ・第1区では、集会所が地域交流の重要な施設となることから、施設の維持管理に努めます。

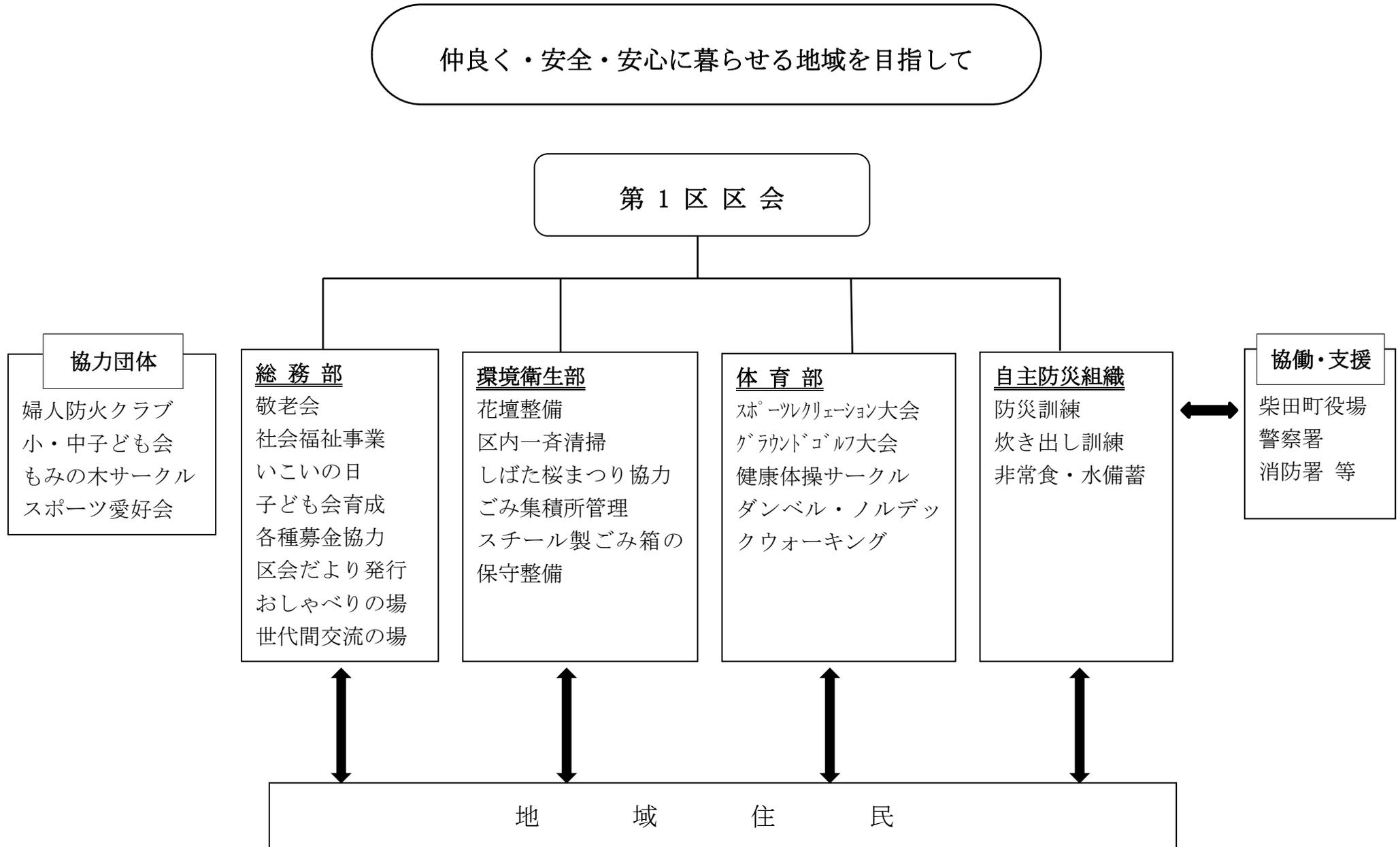
4 暮らしやすさを感じられる地域

・ごみ集積所の整備

当地区は、船岡城址公園に隣接することから、各種イベント時には、たくさんの来客が訪れるので、環境美化が重要と思われることから、全集積所にスチール製のごみ箱を設置し美化に努めており、今後は保守整備に、努めます。

- ・路上におけるペットのマナー向上及びごみ等のポイ捨てをなくし、相互に尊重し合う地域を目指します。
- ・各種団体と協力し、清掃活動や廃品回収活動など地域環境美化やごみの減量化に向け、町の負担を少しでも軽減できるよう取り組みます。

IV 地域計画推進体制



V 第1区地域活動計画

順番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施スケジュール (年度)					備考
					令和5年	6	7	8	9	
1-1	環境	道路清掃事業	環境衛生部	4.6.8.10.12.月の第1日曜日、区内の県道町道を中心に区民全員参加で清掃活動を実施「ごみゼロ」を目指します。	○	○	○	○	○	
1-2	〃	ごみ集積所管理事業	〃	地域の良好な生活環境を守るためごみ集積所の維持管理及び美化清掃に努める。更にごみの減量資源化に取り組む。	○	○	○	○	○	
1-3	〃	1区花壇整備事業	〃	城址公園入口にある「1区花壇」の整備、栽植「花いっぱい運動」	○	○	○	○	○	
2-1	健康	スポーツ大会参加促進事業	体育部	町主催のスポーツ競技大会への参加	○	○	○	○	○	
2-2	〃	区民スポーツレクリエーション大会	〃	レクリエーション大会を開催し、子どもからお年寄りまで、スポーツやレクリエーションを気軽に楽しめる催しを実施し、親睦と交流を図る。	○	○	○	○	○	
2-3	〃	グラウンドゴルフ大会	〃	区民の健康増進のため年2回開催する。	○	○	○	○	○	
2-4	〃	区民健康づくり	〃	「もみの木サークル(ダンベル)」毎月3回 ノルデックウォーキング毎週実施	○	○	○	○	○	
3-1	福祉	敬老会事業	総務部	長年の社会貢献に敬意を表し、地域の高齢者を招待して敬老会を開催する。	○	○	○	○	○	
3-2	〃	「いこいの日」参加促進事業	〃	健康促進、区民相互の交流のため実施する。	○	○	○	○	○	
3-3	〃	おしゃべりの場	〃	誰でも自由に参加し交流を深め閉じこもりを防ぐ。月1~2回	○	○	○	○	○	
3-4	〃	世代間交流の場	〃	子どもから高齢者が集まり、昔遊びを通し、世代間交流を図る。年2回	○	○	○	○	○	
4-1	安全・安心	防災訓練・炊き出し訓練	〃	婦人防火クラブとの連携、炊き出し訓練の実施。防火用具などの点検、発電機の試運転。避難訓練の実施、広報活動	○	○	○	○	○	
4-2	〃	あいさつ声かけ運動	〃	区民同士仲良く生活できる環境づくりに努めます。	○	○	○	○	○	

VI 第1区地域活動計画事業費内訳(ソフト事業)

順番	分野	事業名	事業費 (千円)					費用負担			備考	
			年度計	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	町	交付金		地域
1-1	環境	道路清掃事業	50	10	10	10	10	10	○		○	
1-2	〃	集積所管理事業	100	20	20	20	20	20	○	○	○	
1-3	〃	1区花壇整備事業	250	50	50	50	50	50	○	○	○	
2-1	健康	スポーツ大会参加促進事業	100	20	20	20	20	20	○	○	○	
2-2	〃	区民スポーツレクリエーション大会	350	70	70	70	70	70	○	○	○	
2-3	〃	グラウンドゴルフ大会	200	40	40	40	40	40	○	○	○	
2-4	〃	区民健康づくり	50	10	10	10	10	10	○	○	○	
3-1	福祉	敬老会事業	1,300	260	260	260	260	260	○	○	○	
3-2	〃	「いこいの日」参加促進事業	250	50	50	50	50	50	○	○	○	
3-3	〃	おしゃべりの場	100	20	20	20	20	20	○	○	○	
3-4	〃	世代間交流の場	100	20	20	20	20	20	○	○	○	
4-1	安全・安心	防災訓練・炊き出し訓練	350	70	70	70	70	70	○	○	○	
4-2	〃	あいさつ声かけ運動	—	—	—	—	—	—	—	—	○	
	計		3,200	640	640	640	640	640				

VII 第1区地域施設計画

順番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施スケジュール (年度)					備考
					令和5年	6	7	8	9	
1	なし	ごみ集積所維持事業		鳥獣による被害を減らすため、ごみ集積所の維持管理を行う。	○	○	○	○	○	
2	なし	防犯灯新設・防災情報設備事業		区民の安全を確保するために、防犯灯の新設・防災情報設備化を行う	○	○	○	○	○	
3	なし	集会所維持管理 (小規模修繕など)		区民がより使いやすい集会所とするために、修繕や改修を行う。	○	○	○	○	○	

VIII 第1区地域施設計画事業費内訳(ハード事業)

順番	図面 番号	事業種別	優先 順位	路線 名、箇 所名 等	事業費 (千円)					費用負担			主な費用 / 備考	
					年度 計	令和 5年	令和 6年	令和 7年	令和 8年	令和 9年	町	交付金		地域
1	なし	ごみ集積所改修事業 (1か所)	1	第1区 地域内	150	75	75				—	○	○	ごみ箱スチ ール化 1か所当り 150,000円
2	なし	ごみ集積所管理事業	2	第1区 地域内	250	50	50	50	50	50	—	○	○	
3	なし	防犯灯新設・防災情報設備 事業	3	第1区 地域内	250	50	50	50	50	50	—	○	○	
4	なし	集会所維持管理(小規模修 繕など)・冷蔵庫	4	第1区 集会所	400	80	80	80	80	80	—	○	○	
		計			1050	255	255	180	180	180	—	○	○	